

小曾木地区で若手農家が作った野菜を毎月2回お渡しする事業を開始 《岩蔵CSA》



小曾木地区内中心に岩蔵周辺で就農している若い農業者たち「繁昌農園」「KAJIYAFARM」「lalafarmtable」「はらぺこ農園」が参加し、今回開始した IWAKURA CSA FARM-SHARE 《岩蔵 CSA》。この企画は、7月から12月まで、月2回、珍しい品種も含む様々な地元で収穫した約10品目の新鮮野菜をオリジナルエコバックに入れてお渡しするもの。地元の金融機関に勤める吹上在住の本橋大輔さん、岩蔵温泉儘多屋の儘田菜つ美さんを中心に、岩蔵温泉周辺で活動を展開している「IWAKURA EXPERIENCE」による企画。CSA (Community Supported Agriculture) は、「地域で互いに支え合う農業」という意味で、野菜の作付け費用として農家に料金を先払いし、1年を通じて収穫した新鮮野菜を受け取るシステム。



「繁昌農園」の繁昌知洋さんは、青梅で就農し岩蔵のガソリンスタンド跡地に転居された方。地元だけでなく都内や千葉県で農業講座なども開き、新しい就農スタイルで活躍中です。「KAJIYAFARM」の志井(旧姓加藤)淑子さんは、富岡の農家に生まれた栄養士でもある七小・六中卒業生の就農者です。

第1回の受け取りは7月2日(木)に開始され、四葉きゅうり・モンスターいんげん・枝豆・麗妃トマト・キャベツ・ヤングコーン・新タマネギ・ズッキーニ・新ジャガイモ・スイートバジル・にんにくの野菜にメッセージとズッキーニのファルシのレシピが添えられました。申込みの相談、詳細はイワクラエクスペリエンスまで。電話 070-4807-8279 (儘多屋内)。支払費用は年間で3万円。



繁昌さん



志井さん

第1回の受け取りは7月2日(木)に開始され、四葉きゅうり・モンスターいんげん・枝豆・麗妃トマト・キャベツ・ヤングコーン・新タマネギ・ズッキーニ・新ジャガイモ・スイートバジル・にんにくの野菜にメッセージとズッキーニのファルシのレシピが添えられました。申込みの相談、詳細はイワクラエクスペリエンスまで。電話 070-4807-8279 (儘多屋内)。支払費用は年間で3万円。



おそき一斉メールに登録を! 地域情報を2週間に1回程度、また、緊急時に地域情報を登録された方に無料でメール配信しています。下記アドレスに空メールを送ると登録できます。

osokinogakkou@gmail.com

おそきだよりへの記事、行事、写真等の紹介も同アドレスで募集しています!



富岡の乙黒耕地の堰普請(せきぶしん)

富岡の乙黒耕地の田畑へ水を導く堰普請(入水式)が、今年も多くの若者新規就農者も参加して4月29日(祝)に実施されました。

堰普請は乙黒耕地で農作業をする人たちが水路を使って水を引くために竹や土のうを使って堰の高さを高めて水路へ水が流れるようにする作業です。

昨年の台風による被災は乙黒耕地の水源地である成木川周辺でも大きく、乙黒耕地への水路にも多くの土砂が入り込み堆積しました。水路入り口から100m くらいの部分まで事前に青梅市のご対応により重機の活用で、きれいに取り除いていただけたので、今回の堰普請も順調に終了できました。



消防団からの連絡

青梅市消防操法大会は、消防団改選年の6月に実施されていましたが、訓練期間の見直しにより、改選年の翌年の6月開催に変更になっています。よって、従来の流れでは今年の予定でしたが、来年、令和3年6月開催予定に変更になっています。